



早稲田大学留学生ホームステイでの座禅体験（3月6日、龍徳寺。関連記事9ページ）

4 contents

2013
No.101

- 2 平成25年度市長所信表明
- 4 地域自主組織に係る平成25年度からの制度改革 など
- 6 雲南ニュース
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 14 わが家のホープ
- 15 こんにちは保健師です
- 16 こげなことしとーます研究所うんなん ほか
- 17 さくら色々 ほか
- 18 市役所からのお知らせ ほか
- 28 平成25年 雲南市桜まつり

市 Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

平成25年度 市長所信表明

「安心・安全」、「活力と賑わい」、「健康長寿・生涯現役」への対応を課題として掲げ、その解決に向けて、次の7つの施策に取り組みます。

健康を増進し、高齢者や障がい者を支える医療と福祉の充実

雲南市立病院は、平成25年度に基本設計に着手し、平成28年度の新棟完成に向け取り組みます。また、掛合診療所では、X線TV装置などの医療機器を更新します。今後も雲南市立病院及び掛合診療所において、計画的に医療機器の更新を図り、質の高い医療サービスの提供に努めます。

健康的な生活習慣や健康づくりを支援するまちづくりを進めるため、雲南市健康づくり推進協議会を本年1月に設立し、雲南市総合保健計画等の審議検討や各種健康診査、健康相談、保健指導、健康教育、その他健康づくりの具体的助言をいただきながら、健康長寿のまちづくりをめざします。

地元企業、商店の振興と企業誘致、観光の振興

中国横断自動車道尾道松江線的全線開通による効果を活かした企業立地を促進する必要がありますが、市内に残された企業団地は、木次町内に1haのみとなりました。こうした状況を踏まえ、新たな企業団地の整備に向けた産業集積拠点形成アクションプラ

美しい自然と田園風景を守る農業・林業の振興

次期全国和牛能力共進会では、島根県の改良、出品方針などを受け、具体的な対策を決定した上で、4年後には必ず県代表となり上位入賞できるように全力で取り組みます。

また、三刀屋、横田、頓原及び赤来のJA雲南肥育センターは、1市2町の繁殖農家のみなさんによる利用の検討を進め、今後、早期に和牛農家による繁殖経営がスタートできるよう進めるとともに、畜

産振興をより一層図ります。
吉田肥育センターで保管している放射性セシウムを含んだ堆肥は、JA雲南よりセンター敷地内に新たな保管施設を建設する考えが示され、市としても地元のみなさんへ説明し、了解を得たところです。今後、早期に処理が完了し、より安全性が確保されることを期待します。

地域自主組織活動の支援と、市役所と6つの総合センターのネットワーク機能の強化

交流センター移行3年目の検証結果を踏まえ、地域自主組織が交流センターを活動拠点として、より一体的に活動が展開できるよう交流センター職員を地域自主組織で直接雇用していただく方式に改めます。また、地域福祉については、地区福祉委員会の仕組みを雲南市社会福祉協議会で見直され、地域でより一体的に推進できる体制に変更される見込みです。さらに、地域自主組織の運営や活動のための交付金は、地域の実態に応じた従量加算方式を導入するとともに、業務実態に応じて人的配置を充実できるように拡充します。

また、交流センターの施設整備計画もまとめたところであり、一定の整備基準や判断基準のもとで、今後計画的に整備していきます。

4期8年にわたり精力的に活動いただいた地域委員会は、本年度末をもって発展的に廃止をすることとします。今後は、行政と地域自主組織などが対等な立場で直接協議する円卓会議方式に移行し、より一層協働のまちづくりを進めます。

新庁舎建設は、平成25年度に実施設計を行い、平成26年度から工事に着手する予定とし、今後は、一日も早い完成をめざし取り組みます。行政組織見直しについては、総合センターを引き

安心して産み、育てる子育て環境の充実

雲南市誕生以来「子育てするなら雲南市」をスローガンに乳幼児等医療費助成事業について平成22年度から就学前児童の医療費の自己負担分を全額助成してきたところですが、中学校卒業までの拡充をめざし、平成25年7月からは対象を小学校6年生まで拡大し、名称も「子ども医療費助成事業」に変更し実施します。

木次幼稚園と木次保育所の幼保連携型による認定こども園は、昨年末に島根県知事より認定を受け、本年4月から「木次こども園」を開設し、幼児教育・保育及び子育て支援機能の充実を図ります。

児童クラブ等施設整備は、加茂放課後児童クラブ施設を平成25年度に建替えるなど、幼児期の学校教育・保育の更なる充実・向上に向けた環境整備を図ります。

安心・安全な教育環境のもと、子どもたちが伸び伸びと楽しく学び、成長できる教育の振興

本年度、市内小中学校の管理職を対象にいじめの未然防止・早期発見に向けた研修会を開催し、また、各学校では、いじめに対する早期発見のチェックポイント及び対応方法などをまとめたマニュアルの見直しを行いました。いじめの認知件数は、小中学校

2月28日、平成25年雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は、平成25年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。（詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。）

ンを策定し、加茂町南部地域を産業集積拠点エリアとして位置付け、尾道松江線沿いの加茂バスストップ周辺の市有地を中心に優先的に団地整備を進めていく方向を定め、今後、基本設計や地元調整など早期に団地造成に着手できるよう取り組みます。地域に密着する中小企業の振興に関し、市の施策の基本事項を定めた中小企業振興基本条例を商工会等と協議、検討を重ね、平成25年度中に制定できるよう取り組みます。

3月30日に尾道松江線の雲南吉田インターチェンジにオープンする道の駅「たたらば舌番地」は、陰陽の大動脈となる尾道松江線の島根県東部の玄関口、また雲南市の南の玄関口として、魅力ある情報発信や高速道路利用者のハイウェイオアシスの役割を期待します。また、指定管理者との連携を図りながら、雲南市の活性化に繋がるように取り組みます。

とも減少傾向にはありますが、引き続き生徒指導に関する学校訪問の実施、より良い学校生活をおくるためのアンケート等対策を講じ、更なる減少をめざします。

また、体罰は、絶対にあつてはならないことであり、これまでも学校等へ指導してきましたが、調査の結果、平成24年度1・2学期中に小学校において1件発生していました。この状況を受け、2月に小中学校の管理職、中学校の部活動主任、スポーツ少年団の指導者を対象に研修を行いました。今後もうした取り組みにより、体罰防止に努めます。

木質バイオマスや水力、太陽光などの自然エネルギーの活用

森林バイオマスエネルギー事業では、今年度、波多温泉「満寿の湯」へのチップポイラー施設の整備が完了し、いよいよエネルギー供給が始まりますが、これを契機に更に取り組みを加速させます。平成25年度には、三刀屋健康福祉センターへのチップポイラー施設の整備を行います。

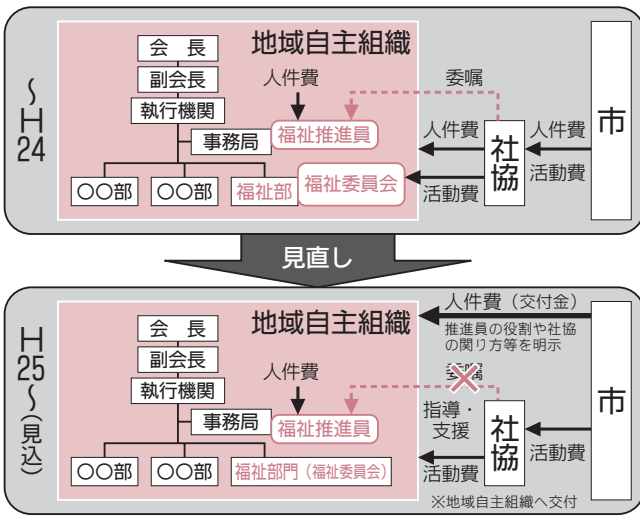
さらに、林地残材などの市民参加型収集運搬システム並びに地域通貨「里山券」の利用を市内全域に拡大するとともに、市民の皆様による残材搬出を効率的に行なうための機械導入などの助成制度を新たに創設します。

一昨年の東日本大震災以降、国のエネルギー政策の見直しや自立分散型エネルギーシステムへの移行が打ち出され、昨年7月から固定価格買取制度がスタートするなど再生可能エネルギーの導入が進められています。雲南市では、平成17年度から住宅用太陽光発電導入促進事業補助金を創設し補助していますが、平成25年度から事業者に対する補助制度を新設し、再生可能エネルギーの導入推進を図ります。

地域福祉の一体化

雲南市社会福祉協議会で地区福祉委員会を大幅に見直される見込みです（名称や役員構成などを地域裁量とし、経費は地域自主組織へ交付）。これにより、

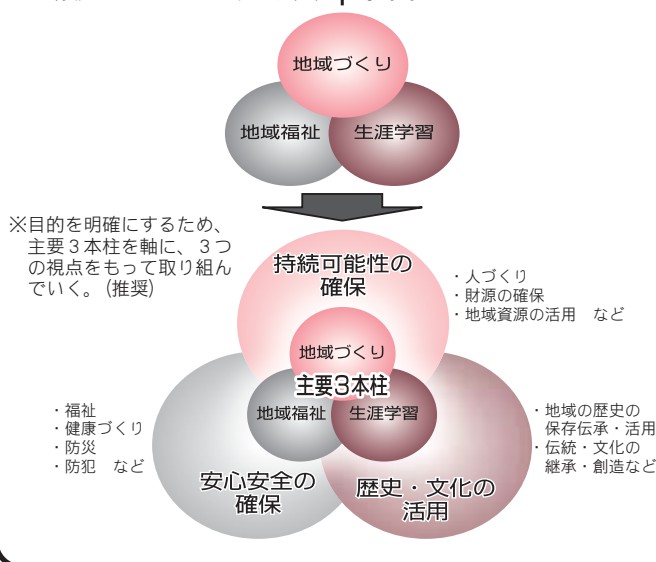
これまで「地区福祉委員会をもって福祉部とみなす」となりましたが、「福祉部をもって地区福祉委員会とみなす」ことが可能になります。



主要3本柱と新たな視点

防災対策などの多様な地域課題を解決していくためには、現在の主要3本柱を中心に据えつつ、これだけに限定することなくより大

きな視点をもって活動を展開していく必要があります。そこで、下図のとおり新たな視点ももった取り組みを推奨します。



地域自主組織に係る平成25年度からの制度改革

地域振興課 ☎0854-40-1013

平成22年度に公民館から交流センターへ移行し、平成24年度に3年目を迎えました。地域自主組織の皆様との意見交換を重ねるなどし、その検証を行いました。その結果を踏まえ、平成25年度から下記のとおり制度を見直します。

交流センター3年目（H24）の主な検証結果

【交流センター職員と地域自主組織の方向性】

1. 交流センター職員と地域自主組織の一体化が必要。
2. 事務局体制は、業務量に応じて充実が必要。
3. 職員体制、処遇は、地域の実態に応じたものに。

【総評】

交流センターは、地域自主組織の拠点として、概ね順調に移行、運営されている。ただし、現行制度の一部に改善の余地がある。また、一部地域では前向きな取り組みが芽生え始めており、新たな支援策が必要。

【地域福祉の方向性】

- ★地域ぐるみの福祉が推進できるものに！
1. 地域自主組織への実質的な一体化が必要。
 2. 地域の自主性・裁量性を尊重できるものに。

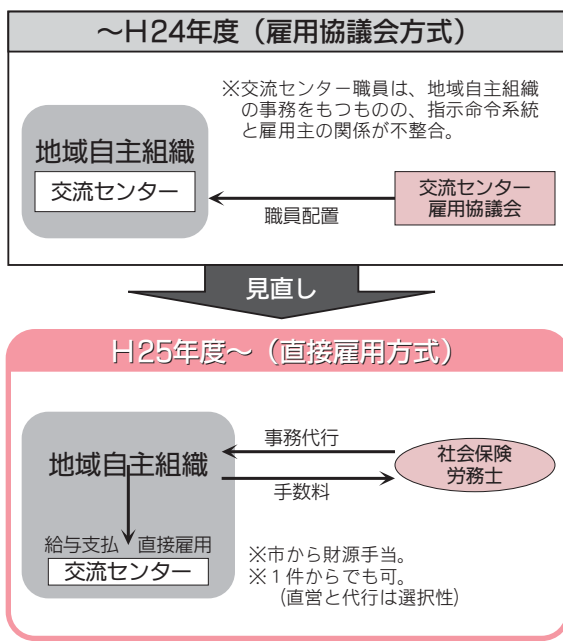
一体化

支援強化

雇用方式の変更

交流センターは「地域自主組織の活動拠点」であり、その職員は地域自主組織の立場で業務ができる必要があります。しかし、これまで交流センター長、主事の皆様は雇用協議会での雇用となっており、仕組み上、地域自主組織ではない指示命令系

統のもとで「地域自主組織の活動支援」という立場で配置されてきました。そこで、地域自主組織の立場、指示命令系統のもとで業務ができるよう、平成25年度から地域自主組織による直接雇用方式に改めます。



市交付金の拡充

交流センターを拠点とした地域活動が活発に展開され、非常に多忙になってきています。また、活動内容や貸館業務の多い所や少ない所など、地域によって実状は異なります（検証結果より）。そこで、地域自主組織の運営や活動のための市からの交付金はこれまでの一律方式を改め、施設の利用実態や規模、人口規模などの地域実態に応じた従量加算方式を導入するとともに、業務実態に応じて人的配置を充実できるよう拡充します。

なお、全ての地域でH24年度に比べ増額となります。主な具体的内容は次のとおりです。

- ・交流センターの指定管理がある場合、施設管理のための人件費を新たに追加し、従量加算します。
- ・全ての地域に従量加算を別途設けます。
- ・地域福祉推進員も含め全て地域自主組織の雇用になります。
- ・地域裁量による柔軟な人的配置が可能となります。

人件費部分のみの比較

雇用協議会		地域自主組織			社協
交流センターでの業務	地域運営	生涯学習	地域づくり	地域福祉	地域福祉
常勤(主事)	非常勤(センター長)	非常勤(協力員)	非常勤(生涯学習推進員)	非常勤(集落支援員)	非常勤(地域福祉推進員)
H25年度～					
地域自主組織					
指定管理の場合のみ	自主組織支援加算	自主組織運営業務	市直営管理の場合のみ	生涯学習	地域づくり
常勤(施設管理者)	従量加算	夜間管理	常勤(従来主事相当)	非常勤(センター長相当)	非常勤(協力員)
従量加算	従量加算	従量加算	非常勤(生涯学習推進員)	非常勤(集落支援員)	非常勤(地域福祉推進員)
拡充					
変更なし	従来分	従来分	変更なし	変更なし	社協委員はなし

新庁舎建設 市民ワークショップを開催しました

市では、新庁舎基本設計のとりまとめにあたり、新庁舎について市民の皆様と一緒に考えて頂くため、昨年11月から本年2月において3回のワークショップを開催しましたので、その概要をお知らせします。

市では、新庁舎基本設計のとりまとめにあたり、新庁舎について市民の皆様と一緒に考えて頂くため、昨年11月から本年2月において3回のワークショップを開催しましたので、その概要をお知らせします。

ワークショップでいただいた主な意見

- ・和紙
- ・焼き物
- ・木材・樹木
- ・神楽面、わら細工などの工芸品
- ・川砂、石など

ワークショップでいただいた主な意見

- ・市民活動の展示
- ・行政からの情報提供
- ・講演会
- ・授乳室
- ・待合スペース
- ・総合案内板
- ・障がいのある方が不便なく利用できる設備（音声案内・点字案内、引き戸の採用、レバーハンドル式のドアノブの採用など）

ワークショップでいただいた主な意見

- ・バス・タクシーの待合スペース
- ・駐輪場スペース
- ・公衆電話
- ・植栽・モニタメント

今回のワークショップの進行役をお願いした林秀樹樹島根県技術士会会長から、「3回のワークショップそれぞれで貴重な意見をいただきました。少しでも設計に反映していただき、雲南市のシンボルとなる庁舎となることを願っています。」と副市長に報告されました。参加された皆様からいただきましたご意見は、新庁舎の設計に可能な限り反映できるように検討を重ねていくこととしています。

管財課 ☎0854-40-1025

「原発を考える文化講演会が行われました」

3月10日、三刀屋文化体育館アスパ
ルで原発を考える文化講演会が行われ、
テレビ番組のコメンテーターとしても
有名な作家・慶応義塾大学講師である
竹田恒泰さんが、「これが結論！日本
人と原発」と題し講演されました。



講演する竹田さん

竹田さんは、「世の中が大きく変化
し、原発問題やTPP問題など、既存
のイデオロギー対立のような二極対立
では語れないところにきており、新た
なるイデオロギーの対立ができてい
る。一つは、近代合理主義であり、もう一
つの対立の思想が、循環の思想である。
近代合理主義がめざしている大規模集
約型の非循環型社会を進展させていく
先には未来はないということがわかっ
てきた。そこから小規模分散型の循環
型社会への転換が必要ではないかとい
う思想が生まれてきた。
将来は、最新式の火力発電方式（ガ
スタービンコンバインドサイクル発電
↓GTC）にシフトしていくであろう。
この方式では、最新のもので発電
効率60%を達成しており、普通の火力
発電が30〜40%ということからしても、
半分の燃料で同じだけの電気をつくる
ことができる。もしも今ある火力発電

所が全てGTCに置き換わったら、
従来の燃料で原発分を含めた電力を力
バーにできることになる。
GTCは、平成23年現在で、全国
で23か所、3、600万キロワット分
あるが、これは原発36基分に相当する。
既に国内全体で稼働しており、新設は
もちろん、老朽化した火力発電もそう
した最新型の発電に切り換えれば燃料
も安価で済む。将来は原発からこのよ
うな循環型エネルギーへシフトしてい
くだろう」と語られました。
当日参加された約300人の皆さん
も、将来の我が国のエネルギー施策の
行方に関する話を、興味深く聴講され
ていました。

「産業振興に関する包括的業務協力 協定書を交わしました」

2月27日、雲南市役所会議室におい
て、公益財団法人しまね産業振興財団
の山崎征爾代表理事と雲南市の
速水市長が「雲南市の産業振興に関す
る包括的業務協力協定書」に調印を交
わしました。

しまね産業振興財団が県内の自治体
とこうした協定を締結するのは初めて
のことであり、市内で事業展開する企
業の経済活動に関する情報提供や相談
対応を両者が円滑かつ連携して取り組
むことで、雲南市の地域振興・産業振
興を強力に推し進めることを目的とし
ています。

具体的には、市内企業の同意を得た
うえで、迅速な相談対応や情報提供等
の分野においてそれぞれの立場で協力
することや、秘密保持等について確認
するものです。



調印を交わり、握手する山崎しまね産業振興財団
理事長と速水市長

調印を交わした後、速水市長は、
「産業振興を図るだけでなく、地域振
興に繋がる県内でも初めての取り組み
であり、今後も市内外に雲南市産業の
魅力や活力ある情報を積極的に発信し
続けたい」と力強く語りました。

「第8回雲南神楽フェスティバル 伝統芸能の出雲神楽を堪能しました」

雲南神楽フェスティバル実行委員会
による8回目の共演大会が3月10日、
加茂文化ホールラメールで行われ、市
内で活躍されている8つの団体が舞を
披露されました。



民谷神楽団「三番叟」



佐世神楽社中「伊賦夜坂」



南加茂貴船神楽社中「八戸」



小河内神楽社中「茅ノ輪」

今年、出雲神話を題材にした演
目を中心に、「伊賦夜坂」、「八戸」、
「国譲」など出雲神楽の共演を、約
500人が堪能しました。

「さくらおろち湖周辺は食の宝庫」

2月24日、木次経済文化会館チエ
リヴァホールで、さくらおろち湖
シンポジウム「さくらおろち湖周
辺は食の宝庫」が開催されました。
このシンポジウムは、さくらお
ろち湖周辺で活動を展開している
「尾原ダム地域づくり推進連絡協
議会」が、尾原ダム周辺を含む斐伊
川上流域と斐伊川下流域との、地
域間交流による尾原ダム周辺の活
性化をねらい計画されたもので、
雲南市・松江市両市民を中心に約
100人が参加しました。

食材を使ったおやつもふるまわれ、
尾原ダム周辺の食文化を知ってい
ただく機会にもなりました。また、
参加者が談笑される中、斐伊川上下
流域間の人々の新たな交流の輪が生
まれました。

当日は、「斐伊川流域の上下流交
流」をテーマにしたトークショ
ーや「食を通じた地域間交流」をテ
ーマにしたパネルディスカッション
等が行われ、参加者は熱心に耳を
傾けていました。
途中のティータイムでは、地域



トークショーの様子

市長コラム

高速道路時代に対応した まちづくりを

中国横断自動車道尾道松江線が3月30
日、三次東ジャンクション・インターチェン
ジまで開通します。長い年月をかけての開
通だけに地域の皆様の喜びもひとしおです。
ここに至るまでに係られた国、県、地権者
の皆様、地元自治会の皆様他関係の皆様
のご尽力に心から敬意を表し、感謝し上げ
ます。尾道までの開通は平成26年度になり
ますが、いよいよ高速道路時代の真っ只中
の地域となりました。

雲南市発足以来、進めてきた雲南市なら
では地域資源を活かしたまちづくりは、究
極のところ定住対策でありますし、そしてそ
のまま高速道路時代へ対応するためのまち
づくりでありました。

陰陽を結ぶ高速道路は、近畿、四国、九
州との距離も近くなります。

高速道路をしっかりと活かす時代の幕開け
です。しかし、高速道路が必ずしもこの地
域にとってプラス効果をもたらすとは限りま
せん。高速道路先進地がストロー現象の憂
き目にあっている事例が実際にあります。

たとえ一時的にそうであっても、それをバ
ネにした積極的な攻めの地域づくりを、雲
南全体で、島根を挙げて推進しましょう。



原発を考える文化講演会であいさつする速水
市長（3月10日、三刀屋文化体育館アスパル）

2/16 加茂B&Gレスリングクラブ 大健闘！



試合の様子

倉敷市長杯第5回近県少年少女レスリング選手権大会が倉敷市水島緑地福田公園体育館で行われ、加茂B&Gレスリングクラブから6人が出場しました。近県大会ではありますが、岐阜県から熊本県までの2府16県から約500人が出場した中で、小学生3・4年の部26kg級で鳥目裕太さん（加茂小3年）、小学生3・4年の部24kg級で小野正之助さん（松江市・内中原小3年）が見事に優勝を果たしました。

監督の原恵介さんは、「練習してきた事を出し子どもたちは、とてもよい動きをしていた。今後が楽しみ」と今後への期待を話していました。

そのほかのみなさんの成績は次のとおりです。

小学生1・2年の部20kg級	第3位	鶴西悠斗さん（加茂小1年）
小学生3・4年の部24kg級	準優勝	黒田佳史夫さん（加茂小3年）
小学生5・6年女子の部28kg級	第3位	鳥目葵さん（加茂小5年）



優勝した鳥目裕太さん

ふるさとウオツとチンガ



2/10 ワールドカップ開催！掛合トランプ

毎年恒例の掛合トランプワールドカップが掛合まめなかセンターで開催されました。ワールドカップは、41回目の大会ですが、掛合トランプは250年以上もの歴史を有し、そのルールはとても奥深いものです。今年は若手からベテランまで36人の愛好家が集まり、時間の経つのを忘れて一心不乱にトランプを楽しみました。優勝は接戦の末、入間地区の堀江輝夫さんでした。

最近では、各自治会や交流センター単位などで、この伝統あるトランプの保存継承、世代間交流を図るため子どもたちと一緒に楽しむ機会も多いようです。本大会もそうした目的に加えて実力を試す機会として、これからも続いていくことでしょう。



熱戦を繰り広げる掛合トランプ

3/2 尾原ダム非常用洪水吐きからの放流が行われました

尾原ダムで非常用洪水吐き（クレストゲート）からの放流が行われ、見学者が見守る中、放流のサイレンの後にゲートが開放され、尾原ダム上部から水が勢いよく流れ出しました。

非常用洪水吐きは、尾原ダムの堤体上部に設置されている設備で、尾原ダムの計画規模を超える洪水が発生した場合にさくらあろち湖の水が放流される設備で、昨年3月の試験湛水時に放流されて以来、2回目の放流となりました。

今後も点検が必要な場合には、放流される計画となっています。



見学者が見守る中、放流が行われました

2/9～3/9 雲南での生活を楽しまました

大東国際文化交流協会の主催による毎年恒例となった早稲田大学留学生のホームステイ事業が行われ、7人の留学生が1カ月間、大東町内の家庭にホームステイし、日本での暮らしを楽しみました。

土曜日や日曜日は、ホストファミリーと過ごし市内外の観光地に出かけ、平日は、大東町内の小中学校や幼稚園で子どもたちと交流しました。

大東まちづくり役場（旧大東中学校）では、木工体験やそば打ちを、また、雲南市探検ツアーとして、大東町西阿用の龍徳寺での座禅や茶道体験、須我神社の参拝など日本文化を満喫しました。座禅を体験した学生は、「時間の経つのが早かった」、「考えを無にすることが難しかった」など感想を話し、中には足が痺れている学生もいました。（表紙に写真掲載）



雲南市探検ツアーでの茶道体験



大東幼稚園と一緒に遊びました

2/23 組合の設立40周年を祝いました

大東町茶生産者組合（山根英男組合長・組合員数30人）の設立40周年記念式典が大東町の大木原公民館で行われ、組合員など40人が参加し40周年を祝いました。同組合は、近年では、全農島根県本部主催の緑茶品評会で平成19年、平成21年、平成24年に島根県知事賞、全国茶生産者団体賞を受賞しています。今後も適期摘採に努め品質向上に努めようと参加者が誓い合いました。また、市立病院や大東町内の保育園、幼稚園などの福祉事業所で活用してほしいと大東番茶40袋が贈られました。



茶生産者組合設立40周年記念式典の様子

2/11 日本で存分、韓国気分を味わいました

加茂健康福祉センターかもてらすで、わくわく教室「1日韓国体験の日」が行われ、17家族47人が参加し、盛大にイベントが開催されました。雲南市国際交流員の李在鎮さんが、韓国の絵本の読み聞かせやテコンドー教室、韓国の伝統衣装「チマチョゴリ」を試着し写真撮影、韓国の遊び、かるた、チヂミ作りや韓国風かき氷作りと試食を行いました。

参加者からは、「韓国は今まで、全く関心なかったけど、今後は関心もてそう」、「とても気軽に韓国の文化に触れることができ、興味もてた」等の感想を聞くことができ、国際理解や国際交流という当初の目的を達成することができました。また、今後も様々なイベントを企画しようと思いますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



テコンドーを教してもらい ヤー！



チマチョゴリを試着し、ハイ、チーズ！

雲南病院だより

第3回 QCC活動発表大会



▲発表会場の様子

3月2日、第3回目となるQCC活動発表大会を開催しました。当院では、平成22年9月よりQCC(Quality Control)活動に取組み、部署ごとにテーマを決めて業務の改善活動を行っています。3回目となる今回は、9部署(サークル)の活動を発表しました。

当日は益田地域医療センター医師会病院の方をはじめ多くの来賓の方々にご来場いただき、職員を含め約130人の参加者で会場は埋め尽くされました。

はじめに、昨年の最優秀賞の医療技術部栄養管理科(新鮮組サークル)より、「医療の質改善活動」全国大会参加報告があり、その後各サークルの発表を行いました。各サークルは医療の質改善に向けてテーマを選定し、問題解決に

QCC活動推進委員会事務局

向け現状把握、要因分析、対策立案、効果の確認へとストーリーを立てて、半年間取り組みだ成果を趣向を凝らし分かりやすく発表を行いました。今年の特徴は、職場の身近な問題を取り上げて上手に解決していること、現状把握・要因分析がしっかりなされていることなど、が挙げられます。

もちろん問題解決手法の理解・実践が定着してきたことはいうまでもありません。QCC活動の趣旨は改善活動にありませんが、活動を通して発想力の養成やチームワークの醸成など無形・波及効果にその意義を感じ、結果だけではなくその活動プロセスに焦点を当て、「継続する」ことの重要性を改めて認識しました。各サークルは、大会発表で終わることなく、継続して活動を行っ

ていきます。

最優秀賞には、看護部手術室・透析室・中央材料室(オ・ト・チ トライアングルサークル)の「患者が安心、安全に手術を受けられるために」が選ばれました。取り組み内容としては、手術を受ける患者さんの不安を少しでも軽減できるように、パンフレット内容を手術の流れや術後の状態が分かる内容に見直し、統一した説明を行う、またチェックリストの活用で術前準備時間を短縮しスムーズな入室を行うようにする等でした。今回パンフレットを見直したことで、患者さんから「とてもわかりやすく、役に立った」との言葉をいただきました。アンケート結果からも「手術までの流れや手術後の状態が想像できる」という回答をいただきました。

安心して手術が受けられ、看護師もゆとりを持って患者さんに接することが可能となり、安全な看護を提供することにつながりました。今後も患者さん本位で質の高い仕事やサービスを提供するため、病院職員が知恵を出し合いQCC活動を行っていきましょう。

●エントリテーマ及び審査結果

審査結果	テーマ	部門別・部署名	サークル名
	MR検査件数を増やす	医療技術部放射線技術科	いいよ!サークル
	手術を受ける患者様のコスト入力をスムーズに!!	看護部3階東病棟	たんぼぼサークル
特別賞	みんなの協力で外来会計をスムーズに ~外来患者さんの満足向上を目指して~	事務部情報管理課	ニコちゃん'sサークル
	気付いていますか?その検査(病棟編) ~当日オーダー・追加オーダー時の対応把握と問題解決~	医療技術部検査技術科	おちらとやらこいサークル
特別賞	医療用テープからできるコスト削減 ~テープの使用方法的明確化~	看護部2階病棟	一歩一歩サークル
最優秀賞	患者が安心、安全に手術を受けられるために	看護部手術室・透析室・中央材料室	オ・ト・チトライアングルサークル
	よし!食堂へ行ってみよう!	看護部4階東病棟	だんだんサークル
	薬品請求の効率化	医療技術部薬剤科	かおるサークル
特別賞	ナイロン袋のコスト削減を図る	看護助手一般病棟	ほほえみサークル

DMAT隊員養成研修に参加して

DMATとは、「災害急性期(災害が発生してから概ね48時間)に活動できる機動性を持った、専門的な研修・訓練を受けた災害派遣医療チーム」のことをいいます。

平成25年2月20日から23日までの4日間、兵庫県災害医療センターにてDMAT隊員養成研修があり、当院から森脇義弘(医師)、原めぐみ(看護師)、濱田亜希子(看護師)、高木賢一(薬剤師)、藤原富夫(事務員)の5人が受講しました。

研修内容は、災害の基本的な講義から始まり、災害時の医療活動の原則の考え方や災害時の医療支援などについて学び、災害時のシミュレーションや実習、想定訓練などを通してDMATの災害時の活動についてイメージを掴むことができました。

これで当院も災害拠点病院として、災害時は医療支援とDMATの派遣体制も整いました。当院が災害に遭った経験がなく、災害時の体制についてさらに検討し、訓練を

DMATの主な活動

- 病院支援
- 地域医療搬送
- 現場活動
- 広域医療搬送

被災した病院の支援。患者の避難・搬送。傷病者の搬送や搬送中の治療。総合的調整。災害現場の傷病者の緊急治療、がれきの下の医療等。災害発生時は近隣の病院に多数の傷病者が運び込まれ、その病院は機能が麻痺し、傷病者の根本治療が実施できない。そこで被災していない病院や治療ができる県外の病院に搬送する。

重ねる必要があります。今後、雲南圏域に限らず日本どこかで大規模な自然災害・事故が発生した際には出動することになります。ひとりでも多くの命が救えるように研修、訓練に積極的に参加していきます。



▲研修場所：兵庫県災害医療センター



▲トリアージ(患者状態識別)机上訓練の様子



▲広域医療搬送活動訓練の打ち合わせ



▲当院のDMATメンバー



▲災害医療センター内の講義場の様子



▲DMAT医療資機材



▲最終日の実践訓練に向かう様子



▲他病院の訓練生との交流

地域医療人育成センター 平成24年度実績報告

当院では、医師・看護師をはじめとする地域医療を担う医療職を育成することを目的に、平成21年4月「地域医療人育成センター」を開設し、毎年下記の事業に取り組んでいます。

地域医療人育成センターの主な事業は・・・

1. 地域医療をめざす医療職の育成に関する事
2. 大学との連携に関する事
3. 医学生による地域医療研修及び地域医療実習に関する事
4. 初期・後期臨床研修医の募集及び指導に関する事
5. 初期・後期臨床研修プログラムの作成に関する事
6. 中学生・高校生の職場体験活動に関する事

平成24年度の事業実績報告として、主に①初期研修医の指導 ②医学生の実習 ③高校生・中学生の職場体験 を紹介します。

①初期研修医の指導 **初期研修医(免許取得2年目までの医師)の、研修科目「地域医療」を指導

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修医数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	1人	0人

*実人数：12名 *延べ研修月：21ヵ月

②医学生の実習

対象者	実習名	受け入れ期間	受け入れ人数
島根大学医学部医学科6年生	地域医療病院実習	5月7日～5月11日	15人
島根大学医学部医学科1年生	夏季地域医療実習	8月21日～8月23日	3人
島根大学医学部医学科5年生	地域医療病院実習	8月27日～11月2日	18人
島根大学医学部医学科2年生/4年生	視察実習	3月11日～3月13日	3人
		3月21日～3月22日	1人

③高校生・中学生の職場体験

事業名	目的・内容	実施日及び参加者数
高校生医療現場体験セミナー	将来、医師・看護師をはじめとする医療職をめざす学生を増やすことを目的に、看護現場や医療技術現場で見学・体験を行う。	7/31：27人参加 3/26：29人参加(予定)
一日助産師体験	将来、助産師をめざす学生を増やすことを目的に、助産師の指導のもと産科現場で見学・体験を行う。	8/2：3人参加
中学生一日看護体験	将来、看護師をめざす学生を増やすことを目的に、看護現場で見学・体験を行う。	8/21：7人参加
三刀屋高校職場体験学習	体験を通じて自己のあり方、生き方の学習と、将来の進路意識目的意識の高揚をめざした三刀屋高校の授業の一環。看護現場や医療技術現場で見学・体験を行う。	10/10～10/12 ：6人参加
中学校職場体験 雲南市「夢」発見ウィーク	雲南市内の3年生を対象に、将来めざしたい職場を体験させ、社会の仕組みや現実を肌で感じることを目的に、雲南市教育委員会が主催。看護現場や医療技術現場・事務職・調理職の見学・体験を行う。	9/25～9/27 ：12人参加



▶看護現場で患者さんの足を洗う体験を行う高校生



▶助産師体験で赤ちゃんに触れ合う高校生



▶薬剤科で薬を測定する体験をする中学生

呼吸器科外来を始めます

平成25年4月から、「呼吸器科外来」を始めます。

診察日：毎週木曜日 9:00～12:00

場 所：内科外来診察室

担当医師は、国立病院機構 松江医療センターから派遣いただきます。



展示コーナーのご紹介

展示者：須山 定興 様
作品名：「ひな人形」



展示者：大東おりづる会



大東明寿会陶芸クラブ



展示者：飛田 禮介 様
作品名：「花 瓶」



展示者：熱田 修二 様
作品名：「花 瓶」



展示者：簾 順 様
作品名：「菓子皿」



展示者：多久和 フミコ 様
作品名：「角 皿」



展示者：狩野 秀野 様
作品名：「壺」



展示者：陶山 武 様
作品名：「角皿・小皿」

院内サロンふれ愛♡

4月・5月の開催日：
4月12日(金)・26日(金)
5月10日(金)・24日(金)

時間：午後1時30分から3時30分
場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

★4月12日(金)は、「1周年記念」を行います。催しを企画しています。たくさんのご来場お待ちしております。

時間：午後1時30分から3時30分
場所：雲南市立病院 南棟5階 作業療法室

お気軽にお越しください。

問い合わせ先：健康管理センター保健推進課 ☎0854-43-3602

受けましょう！ 今年の特典健診・がん検診

ご自身の健康状態を毎年確認し、健康づくりにつなげていくことが重要です。1年に一度、特典健診を受診し、生活習慣の改善の手掛かりにしましょう。生涯のうち国民の2人に1人はがんになる時代です。ぜひがん検診を受けましょう。雲南市の健診は4月末に配布する「雲南市成人健診のしおり」でご確認ください。



特典健診とは

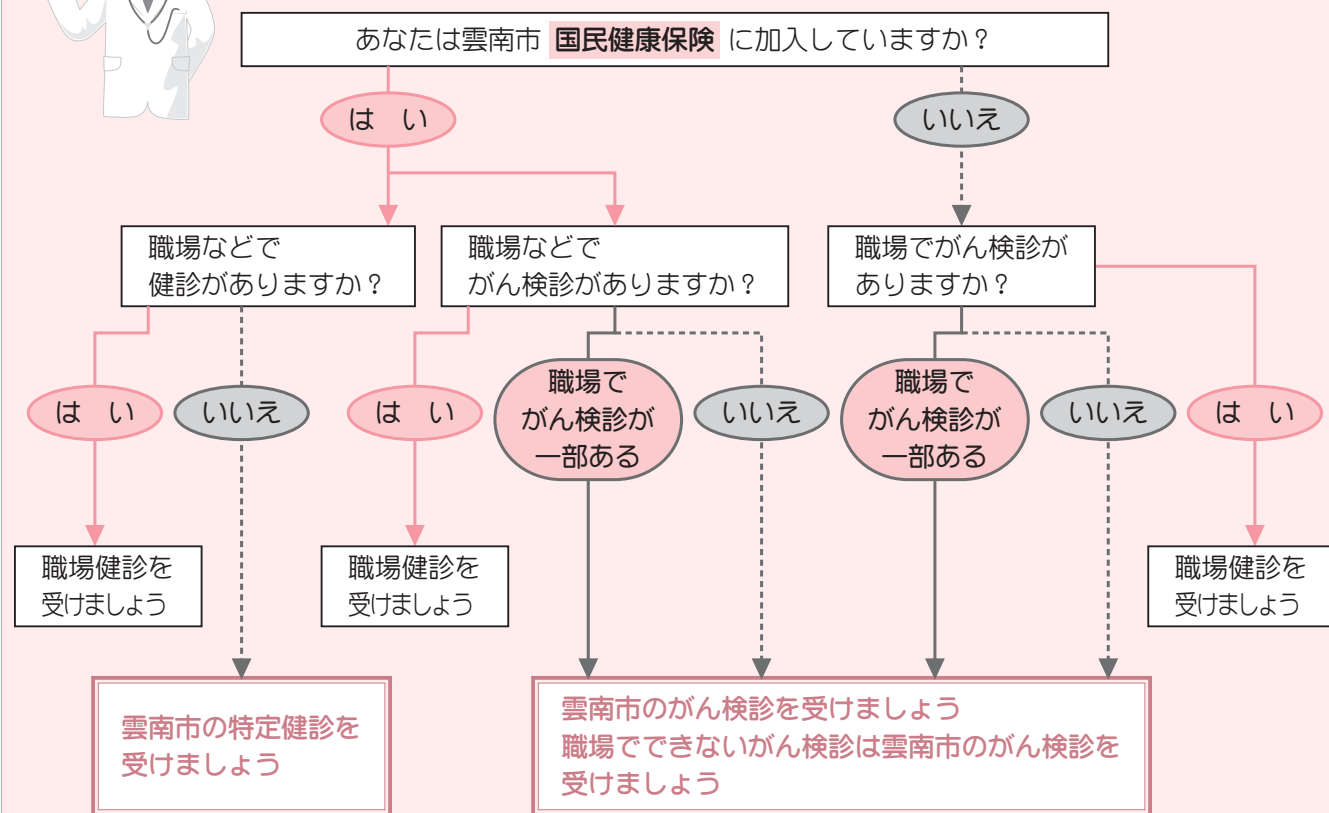
日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健診を行います。雲南市では国民健康保険加入の皆様を対象に特典健診を実施します。

がん検診とは

特定のがんを発見し、早期に治療を行うことが目的です。がん検診の対象は症状のない方で、雲南市民であって職場のがん検診や人間ドックなどを受診する機会がない方にはぜひがん検診を受診いただきたいと切に願っています。がん検診を受けて早期にがんが発見できれば、肉体的、精神的な負担あるいは家族の方の負担は軽減されます。雲南市は胃がん、大腸がん、乳がん、子宮けいがん、結核肺がん検診を実施します。



次の設問に答えてあなたや家族に必要な検診を確認しましょう。



※対象年齢は検診によって異なりますので、「雲南市成人健診のしおり」でご確認ください。

影山哲士さん・久美子さんのお子さん



めい
芽生ちゃん (掛合町掛合)
平成24年4月4日生まれ
お誕生日おめでとう♪
多少のイケズは覚悟してるので、
のびのびと元気に大きくなあれ♪

小林千花さんのお子さん



そうき
蒼希ちゃん (木次町里方)
平成24年4月27日生まれ
そうちゃん 1歳おめでとう
これからも、元氣いっぱい大きくなっ
てね♡

杉原雅之さん・優子さんのお子さん



ゆうしん
結心ちゃん (加茂町加茂中)
平成24年4月11日生まれ
結くん お誕生日おめでとう♡
元氣いっぱい お兄ちゃんと遊んで
スクスク育ってね♡

木村 学さん・明子さんのお子さん



たいすけ
太輔ちゃん (大東町大東)
平成24年4月22日生まれ
☆1歳のお誕生日おめでとう☆
たくさん学んで、健やかに育ってね。
明るく笑顔がステキです。

4月で満1歳
おめでとう
わが家の
HOPE



いろは
彩羽ちゃん (加茂町猪尾)
平成24年4月12日生まれ
元氣いっぱいの彩羽くん 1歳おめで
と♪♪ 素敵な笑顔で家族みんなが
HAPPY☆☆ ありがとう♡

三浦 悟さん・智子さんのお子さん



ゆあ
結愛ちゃん (木次町新市)
平成24年4月12日生まれ
お誕生日おめでとう☆ 毎日 結愛ちゃん
の笑顔に癒されているよ♡ これ
からも我が家のアイドルでいてね♪

久家 稔さん・ゆかりさんのお子さん



あおい
蒼依ちゃん (加茂町宇治)
平成24年4月30日生まれ
あおいちゃん 1歳おめでとう♡
お姉ちゃん達と仲良く元気に育って
ね♪



ゆうな
悠菜ちゃん (加茂町宇治)
平成24年4月19日生まれ
いつもニコニコ笑顔で☆ちょっと
イケズな悠菜がみんなだ〜いすき
だよ♪ 一歳おめでとう♪

5月で満1歳(平成24年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
4月9日(火)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がない
ときはお問い合わせください。

- ①お子さんの名前 (ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前 (ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント (40字程度)

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

いきいき運動川柳入選作品決定！

市報（24年9月号）で募集を行いました「いきいき運動川柳2012」について、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございます。

7歳の小学生から90歳の方まで全79作品の中から、研究所運営委員会において、厳正な審査を行いました。このほど入選作品を決定しました。なお、入選された皆さんには、図書カードを送らせていただきました。

最優秀賞

「いつも会う」君の笑顔に
背を押され」
(61歳、木次町、女性)

毎日の散歩で出会う人との交流が、運動を楽しく続ける原動力となっている様子が伝わってきます。

- 優秀賞（5点）**
- 「散歩歴 8年過ぎて 卒寿かな」
(90歳、掛合町、男性)
 - 「つなぐ手が 身も気も軽く 歩かせる」
(78歳、掛合町、女性)
 - 「歩数計 見せ合い 笑顔 桜十手」
(64歳、木次町、女性)
 - 「運動を 毎日する子 元気な子」
(10歳、木次町、女性)
 - 「ストレッチ 家族でする」
(7歳、木次町、女性)

様々な広報媒体で活用します

これら入選作品だけではなく、その他の作品についても、今後様々な広報媒体を通して紹介していくこととしていきます。

平成25年度以降も引き続き実施していく予定ですので、今回応募されなかった皆さん、是非とも次回はご応募ください！お待ちしております。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300



スィオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 (ちょっと一息) うん、なんでしよ

こんにちは！李在鎭です。

「春が来た！」
もうすぐ雲南市へ来て1年になります。今回は私が好きな「雲南」を書きたいと思います。

私が雲南で一番好きな場所は小学校です。そして一番好きなのは子ども達です。2月にある小学校を訪問した時のことですが、みんなが窓から「ジェジンさん。早く〜！」と手を振ってくれました。運転していると歩道から手を振ってくれることもあります。「ジェジンさんが住んでいる家に行きたい」と放課後遊びに来てくれた子もいました。(どうやって家を知ったのかな？残念ながら僕はいませんでしたが……。) 子ども達はいつも私の心を幸せでいっぱいにしてくれます。好きな音は、木次線の電車の走る音とカンカン〜（←擬音語は何ですか？）火の用〜心という声です。韓国には1両電車がなくて、木次線の電車を見ると嬉しくなります。

この1年本当にたくさんの方にお世話になりました。無我夢中だったので、ご迷惑をおかけしたこともたくさんあったと思います。皆さん本当にありがとうございました。

さて、韓国は日本と違い3月が新年度です。入学式や入社式も3月です。春をつける花はチンダルレ(つつじ)とケナリ(レンギョウ)。あちこちで見ることができてとても綺麗です。4月14日はブラックデーで、恋人がいない人が黒いジャージャー麺を食べる日です。私も学生の頃にみんなで集まって食べました。他にも韓国にはたくさんの「日」がありますよ。



Vol.10

さくら色々



このコーナーでは、さくらに關する知識や「さくら守」として7年間を通して手入れをする中で、経験したことを紹介します。



さくら守 遠田博さん

「ふんがい」で「フンガイ」

「日本さくら名所百選」に認定され、雲南市の桜並木を代表する斐伊川堤防桜並木は、大正から昭和の初期に、地元の方々が植栽し大事に育ててこられたもので、当時、地元の小学生も自分が受け持つさくらの木を決めて面倒を見ていました。



今でも地元の皆さんが年に一回は町内会ごとに区割りをして草刈りをするなど清掃活動をしておられます。

また、桜並木の中にはいくつかがご祭神やお地蔵さんが祀られ、その周りを掃除するなど大事に守っておられ、さくら以外にも地元の皆さんに親しまれている桜並木です。

多くの人が訪れる桜並木ですが、ごみなども少なく比較的きれいではありませんが、それでも時には飲食物の容器などが捨てられており、時々仕事の合間に拾うようにしております。

変わったものでは、場外馬券のハズレ札が束になって捨てられていることもあります。近くに酒のフンカップがあったりするので、やけ酒でも飲んで捨てられたものではないでしょうか。

捨ててあるもので最も困るのが、犬の糞です。雲南市でも「ポイ捨て及び飼犬等のふん害防止に関する条例」で糞の跡始末をする様に決められていますが、なかには散歩中の犬の糞をそのままにして往く飼いがおられ、桜並木でも時々落ちております。

見つければ避けて通りますが、さくらの手入れ作業中は、そこまで注意ができませんから、これを踏みつけることもあります。踏んだ時の感触も悪いが、その後の臭いも大変で、そのまま車でも乗ろうものなら最悪で、想像のとおりです。これぞまさしく『フンガイ(憤慨)』です。

桜並木はお花見以外の時期でも通勤・通学、散歩など多くの皆さんが利用されます。誰もが気持ちよく利用するためにも、みんなが気をつけて快適な環境を守りたいものです。

観光推進員だより 9

雲南市 観光推進員



宇都宮陸登さん

市内観光地や地域の旬な情報をシリーズで紹介いたします。

花も団子も盛りだくさん！

市内観光地や地域の旬な情報をシリーズで紹介いたします。

昨年の10月から今年1月末まで開催した雲南エリアの温泉を巡る「うんなん湯たんぶらりー」。2カ所以上の温泉に入浴し応募された方の総数は1,373人。そのうち約2割が広島から、それを含め雲南圏域外からの参加が6割。雲南エリアの温泉がある程度上手くアピールできたのではないのでしょうか。

驚いたのは14の温泉施設全てを制覇された方がなんと122人もいらっしゃったこと。実は私も「全湯制覇」をめざしましたが、あと一歩及びませんでした(笑)。

「広島県の人には島根に行く」と帰りに温泉に入る確率が高い」というアドバイスから生まれた「うんなん湯たんぶらりー」。各温泉施設からは「新しいお客さんが増えた！」と嬉しい声が届いています。次の展開が楽しみです。

趣向一転、4月からは「花も団子も盛りだくさん！うんなんスイーツラリー」が始まります。桜、ぼたん、ポピー、しゃくなげ、カタクリなど、雲南圏域に咲き誇る花を満喫していただき、ついでに地産スイーツも味わってもらうという企画です。

実はこのように一つのジャンルに



みなさんもチャレンジしてみましょう！「うんなんスイーツラリー」

雲南市観光協会では、「古事記出前講座」を開催しています。古事記、日本書紀、出雲國風土記に書かれている内容や市内神話伝承地を講師の宇都宮陸登観光推進員が分かりやすくお話ししますので、是非ご利用ください。

- ◆10人以上の団体、グループなどが対象です。
- ◆講師料及び派遣費用については無料ですが、会場経費は申込者の負担となります。
- ◆開催予定日の1週間前までに申込みください。

【問い合わせ・申込先】
雲南市観光協会事務局(商工観光課内)
☎0854-40-1054

平成25年度 国民年金保険料納入額

毎月納付	翌月末納付	15,040円
	当月末納付 【口座振替による早割】	14,990円
6ヵ月前納	現金納付	89,510円
	口座振替	89,210円
1年前納	現金納付	177,280円
	口座振替	176,700円

毎月国民年金保険料は、日本年金機構から毎年4月の月上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納め先は、金融機関またはコンビニエンスストアとなっています。また、保険料は、1年度分または6ヵ月分など、定められた月数について前納すると割引になるほか、口座振替による納付も出来ます。口座振替を希望する方は、市役所、最寄りの年金事務所、一部の金融機関に備え付けられている

お知らせ
平成25年度の国民年金保険料が決まりました

市民環境生活課
☎0854-40-1031

ねんきん定期便・特別便の臨時相談日

相談日	場所
4月24日(水)	大東総合センター
6月19日(水)	加茂総合センター
9月18日(水)	三刀屋交流センター
11月27日(水)	木次総合センター

時間は、いずれも午前10時から午後3時30分までです。

日時、場所については次のとおりです。相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。臨時相談を実施します。たくさんのご来場をお待ちしています。ご不明な点、お問い合わせください。

お知らせ
社会保険労務士によるねんきん相談会

市民環境生活課
☎0854-40-1031

春の全国交通安全運動

4月6日(土)～4月15日(月)
～事故ゼロの おくに自慢はしまねから～

- ◆ 自転車の安全利用の推進
- ◆ 全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用
- ◆ 飲酒運転を「しない・させない」環境づくり
- ◆ 道路横断は安全確認の徹底を!

4月10日(水)は
交通死亡事故ゼロをめざす日です



島根県警察 シンボルマスコット みこびーくん

雲南市交通安全対策協議会
(総務課 ☎0854-40-1021)

農作物をイノシシ等の有害獣による被害から守るため、農業の方が農地に防護柵を設置される場合に、その経費の一部を助成します。

【補助対象者】
農業者、農業生産組織等

【補助対象物】
4月1日以降に購入予定の電気柵・ワイヤーメッシュ

【補助率等】
・資材購入費の40%以内
・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】
個人 10万円

お知らせ
農作物被害防止対策事業補助金

農林振興課
☎0854-40-1051

下水道への接続を!

水道局 下水道課
☎0854-42-3471



特別支援教育

雲南市の特別支援教育

「特別支援教育」…最近よく耳にする言葉です。では、「特別支援教育」ってなんだろう。「特別支援教育」が今までの「特殊教育」と最も違うのは、特別な場での指導ではなく、児童生徒一人一人の多様なニーズに応じた指導を行うという点ではないでしょうか。雲南市では、すべての幼稚園で、「特別支援教育」に取り組んでいます。

一度に多くのことを処理することが苦手なAさん。計算のやり方はしっかり理解できているのに、1問とばかり答えを書き、欄を間違えたりしてなかなか合格できません。Aさんのようなタイプの子供には、一度に出す問題を少なくしてスムーズステップでの学習を進めることが効果的です。

Aさんだけでなく、学級にはさまざまな学びのスタイルの子もいます。一つずつ順番に行う方が得意な子もいれば、

いつかまとめて行う方が得意という子もいます。また、学習面だけでなく「コミュニケーション等の対人関係(人間関係)の理解に課題のある子どもは、グループ活動やチームプレーなどが苦手な傾向にあります。

このように多様な子どもたちを一言に、画一的に指導することはやはりあり得ないといっています。ではどうしようか? 「特別支援教育」は障がいのある子どもだけでなく、こうした通常の学級に在籍する学習面や行動面で困難を示す子への対応も視野に入れます。つまり、「特別支援教育」は、全ての子どもに『豊かな学力の向上』と『豊かな心の育成』につながるものなのです。

障がいがある無しに関わらず、すべての子どもが生きて学校生活を送ることができるよう、「特別支援教育」について今後様々な情報を提供していきたいと考えています。

お知らせ
おめでとう
いけごま

◎叙位叙勲受章
正六位 瑞宝双光章
教育功勞により
故菅原 卓さん(木次町)

お知らせ
太陽光設備
補助金募集

市民環境生活課
☎0854-40-1031

平成25年度の太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。25年度より事業所も対象とします。

【住宅用】

1KWあたり3万4千円で、4KWが上限(13万6千円)です。島根三洋電機社製外は、半額です。そして島根県からの補助金(1KWあたり1万円)を加算します。

【事業所用】

9・99KWを上限とし、補助単価は、住宅用と同額です。そして島根県からの補助金(市補助金の3分の1)を加算します。

ただし、住宅用・事業所用とも補助の条件があります。詳細は、後日ホームページに掲載しますのでご覧ください。

お知らせ
平成25年度 合併浄化槽設置受付開始

水道局 下水道課
☎0854-42-3471

平成25年度の合併浄化槽設置の募集を開始します。受付は、各総合センター事業管理課で行います。

【募集期間】

2月1日～7月31日

【募集条件】
・予定基数に達した時点で受付を終了します。

狂犬病集合注射の日程

地域	実施日
大東町	5月7、8、9、10日
加茂町	4月25、26日
木次町	5月13、14日
三刀屋町	5月16、17日
吉田町	4月15、16日
掛合町	4月22、23日

【申請先】
市役所市民環境生活課または各総合センター自治振興課

【狂犬病予防集合注射】
市民環境生活課
☎0854-40-1031

犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。また、飼いは狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務もあります。

平成25年度の集合注射の日程は次のとおりです。ご都合をつけてお出かけください。

時間・場所は、ホームページに掲載します。また飼主の方は別途ハガキにより案内します。

広告枠

共同(2戸以上)・法人
クマ対策用の電牧 50万円
30万円

【その他】
既設の防護柵を更新される場合は不可
・今年度に事業を実施されるものに限る
・申込書は購入前に提出すること

【提出書類】
申込書・位置図・見積書
【申込締切】
5月31日(金)
【問い合わせ】
農林振興課または最寄りの総合センター事業管理課

お知らせ
平成25年度国民生活基礎調査の実施

健康福祉総務課
0854-40-1041

厚生労働省では、政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得ることを目的に、国民生活基礎調査を実施することになりました。
調査員が、該当地区を調査されますので、対象地区の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

【調査時期】
・準備調査【保健統計】
4月19日(金)～5月27日(月)

お知らせ
平成25年度ごみ集積施設補助金

市民環境生活課
0854-40-1031

良好な生活環境作りを促進することを目的として「ごみ集積施設整備補助金」をご利用ください。

【補助金額】
ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です。

お知らせ
古着回収のお知らせ

市民環境生活課
0854-40-1031

大東町・加茂町・木次町・三刀屋町にお住まいの方の古着の回収を次のとおり行います。所定の時間に直接持込みをお願いします。

【回収場所】
雲南エネルギーセンター(加茂町三代地内)
【回収日時】
毎月第2日曜日

・世帯票、健康票、介護票調査【保健統計】
6月6日(木)
・所得票、貯蓄票調査【社会福祉統計】
7月11日(木)

平成25年度 調査地区

調査地区	自治会名	介護票対象地区
木次町東日登	小川上	○
大東町大東	中 町	/
大東町金成	金成上、金成下	○
大東町上久野	大 井	/

※介護票調査地区は、○印の地区が対象
※所得票、貯蓄票調査地区は、5月下旬決定予定

お知らせ
特定高齢者の介護予防事業

地域包括支援センター
0854-40-1043

特定高齢者に該当された方へ希望に応じ、心と身体の健康づくりを目的に介護予防の教室を行っています。
①「にこにこ運動教室」(運動の項目で特定高齢者に該当の方)
◆「にこにこ教室」
【内容】
膝や腰に負担の少ない水中運動や、自宅でもできる室内

古着回収日

4月14日	10月13日
5月12日	11月10日
6月9日	12月8日
7月14日	1月12日
8月11日	2月9日
9月8日	3月9日

午前9時から11時30分
※引き取り料金は無料です。

【お願い】
・古着は中身の見える透明な袋に入れて持込みをしてください。
・一袋の重さは10kg以内にしてください。
・ハンガーは必ず取り外してください。
・場内では係員の誘導にしたがってください。
・リサイクルを目的とした古着の回収ですので、次のものは回収できません。
作業服・布団・座布団・下着・靴下・帽子・おしめ
破れた衣類・汚れのひどい衣類

【注意】
平日に持込される場合は衣類でも有料になります。
この日は古着以外の持込はできません。
吉田町・掛合町はこれまでどおり資源物の収集日に所定の場所へ出してください。

運動など(※治療中の病気や身体の状態によっては参加できない場合があります)。
【期間】
月2回(6月～11月)
1回2時間程度

【会場】
ケアポートよしだ(各町からケアポートよしだまでは送迎あり)
【利用料】
1回400円
②「にこにこ健口教室」(口腔の項目で特定高齢者に該当の方)
【内容】
歯科医師や歯科衛生士等による口周りの体操や、口腔内のお手入れ方法など

【期間】
月2回(9月～11月)
1回2時間程度
【会場】
健康福祉センター
【利用料】
無料
③「にこにこ栄養教室」(栄養の項目で特定高齢者に該当の方)
【内容】
管理栄養士による自宅で実践しやすい食生活の工夫などの栄養指導

【期間】
月2回(3カ月間6回コース)
1回2時間程度

お知らせ
土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

税務課
0854-40-1034

平成25年度固定資産税(土地・家屋)の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。
【縦覧帳簿】
①土地価格等縦覧帳簿(所在、地番、地目、地積、価格を記載)
②家屋価格等縦覧帳簿(所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載)
【縦覧できる方】
市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者
※土地(家屋)のみを所有している方は、土地(家屋)の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】
4月1日(月)～5月31日(金)
午前8時30分～午後5時(土日・祝日を除く)

【縦覧場所】
市役所税務課(市全域)
総合センター(該当町のみ)

【会場】
自宅または健康福祉センター
【利用料】
無料

◆はつらつデイサービス
【内容】
健康チェックや、運動・口腔機能向上や栄養改善を総合的に指導
【期間】
通年(月3回)
【会場】
交流センター等(自宅から会場までは送迎あり)
【利用料】
1回1,000円(送迎・昼食代を含む)

韓国語を通じた国際交流

参加者募集
国際交流員 イジェン 李在鎮による韓国語講座
4月に新しい講座がスタートします。皆様のご参加をお待ちしています。
と き 4月23日(火)から毎週火曜日(7月2日まで全10回を予定)
場 所 雲南市勤労青少年ホーム 集会室
内 容 初級コース(読み書きができる方) 18:30～19:20
中級コース(2～3文の文章を作成し、話すことができる方) 19:30～20:20
応用コース(ある程度、日常会話ができる方) 20:30～21:20
※入門コース(読み書きのできない方のためのゼロからの講座)は10月以降の予定です
受講料 4,000円程度(テキスト代実費)
対 象 原則高校生以上の雲南市民
募集定員 各コース20人(応募者多数の場合は先着順)
申込〆切 4月16日(火)
申込み・問い合わせ 地域振興課 ☎0854-40-1014

お知らせ
保育所年度途中入所の申し込み

子育て支援課
0854-40-1044

年度途中の保育所入所申込については、入所希望月の前月の15日までに各保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課に申し込んでください。
※ただし、15日が土日・祝日の場合は、直前の平日を締切日とします。
定員に空きがない場合等により入所できない場合があります。

お知らせ
高齢受給者証の送付

市民環境生活課
0854-40-1031

雲南市国民健康保険に加入されている70歳から74歳までの方は、3月下旬に高齢受給者証を普通郵便で送付していただきます。
◆これまで1割負担だった方は平成25年4月1日から2割負担となる予定です。しかしながら、医療費自己負担見

教室への参加希望・詳細については、地域包括支援センターまたはお近くの総合センター保健福祉課へ問い合わせください。
市民環境生活課
0854-40-1031
市営墓地の利用者を随時募集しています。
・加茂町「中山墓苑」
・三刀屋町「一宮墓地」
・掛合町「郡墓地」
墓地の概要や使用料など、

英会話を通じた国際交流

参加者募集
国際交流員 スザンナ・デビッドソンによる英会話教室
4月に新しい講座がスタートします。皆様のご参加をお待ちしています。
と き 4月10日(水)から毎週水曜日(7月10日まで全10回を予定)
場 所 チェリヴァホール 3階中会議室
内 容 初心者コース(基礎から勉強したい方) 19:00～20:00
中級・上級コース(多少の英会話ができる方) 20:10～21:10
受講料 会場使用料実費(500円程度)
対 象 原則高校生以上の雲南市民
募集定員 各コース16人(応募者多数の場合は先着順)
申込〆切 4月5日(金)
申込み・問い合わせ 地域振興課 ☎0854-40-1014

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印かん
	退職者医療制度の対象となった	保険証、年金証書、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わった 世帯主や氏名が変わった 世帯が分かれたり、一緒になった	保険証、印かん
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印かん
資格喪失	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印かん
	外国籍の人が加入する	外国人登録証明書
	他の市区町村に転出する	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入した 職場の健康保険の被扶養者になった	国保と職場の健康保険の両方の保険証 (未交付の場合は加入を証明するもの)、 印かん
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印かん
	生活保護を受けるようになった	保険証、保護開始決定通知書、印かん
	外国籍の人がやめる	保険証、外国人登録証明書

市民環境生活課
☎0854-40-1031

4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。

特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。

資格取得・喪失の届出を!

これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。



島根県立図書館
☎0852-22-5748

県立図書館では、県内在住で、最寄りの図書館を利用す

高齢者・障がい者郵送等貸出サービス

直しの中で平成26年3月31日まで1割負担が延期されました。(3割の方はこれまでどおりです。)

◆前回送付した高齢受給者証は平成25年4月1日以降使用できません。4月1日以降は必ず今回送付した高齢受給者証を使用してください。

◆3割の方は前回送付した高齢受給者証に記載してある有効期限まで使用してください。

◆8月1日が通常の更新であるため、今回送付の受給者証の有効期限は7月31日としてあります。(ただし、7月31日までに後期高齢者になれる方は75歳の誕生日の前日が有効期限となっています。)

◆送料は、返送分を利用者で負担願います。

◆本は1人5冊まで。郵送期間を含み1カ月間借りられます。

◆なお、この制度は事前に登録が必要です。問い合わせください。

島根県広聴広報課
☎0852-22-6501

島根県では、県政に対するみなさんご意見をお聴きするため、インターネットを使ってアンケートにお答えいただく「しまねwebモニター」を募集しています。

【活動内容】
年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンから回答

【応募資格】
県内在住者で満15歳以上、

しまねwebモニター募集

電子メールアドレスを持ちインターネット(携帯電話を除く)から日本語で回答できる方

【応募方法】
島根県広聴広報課ホームページ「しまねwebモニター」
(<http://www.pref.shimane.jp/kochokoho/webmoni/>)
から応募してください。
※随時受け付けています。

平成25年度島根県警察官(大学卒)採用試験
島根県人事委員会
☎0852-22-5438

平成26年4月1日採用の警察官(大学卒)を募集します。

【第1次試験日】
5月12日(日)

【試験会場】
松江市、浜田市

【募集人員】
男性35人、女性5人、武道1人

【申込〆切】
4月12日(金)消印有効

【その他】
受験案内・申込書配布場所は、島根県人事委員会、各県民センター、県内各警察署などにあります。
県人事委員会ホームページ
(<http://www.pref.shimane.jp/jp/jinjinkai/>)から受

建設事業課
☎0854-40-1062

国土交通省により建設工事が進められてきました松江自動車道の三次東ジャンクション・インターチェンジ・吉田掛合インターチェンジ間48

松江自動車道が全線開通しました

【取扱時間】
平日のみ(土・日・祝日、12月29日～1月3日を除く)
午前9時～正午、午後1時～午後4時30分

【取り扱う証明書】
・全国の土地・建物の登記事項証明書
・全国の会社・法人の登記事項証明書及び印鑑証明書
(印鑑証明書の請求には、「印鑑カード」と「代表者の生年月日」の入力が必要です。)

法務局登記証明書コーナーの利用

松江地方法務局出雲支局
☎0853-21-0721

松江地方法務局は、島根県雲南合同庁舎1階に「法務局登記証明書コーナー」を開設し、登記事項証明書等の交付事務を次のとおり取り扱っていますので、ご利用願います。

平成25年度国家公務員労働基準監督官採用試験
島根労働局総務課
☎0852-20-7005

労働基準監督官採用試験を実施します。

【第1次試験日】
6月9日(日)

【受験資格】
・昭和58年4月2日～平成4年4月1日生まれの者
・平成4年4月2日以降生まれの者で次に該当する者
①大学を卒業した者及び平成26年3月までに大学を卒業する見込みの者
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めらる者

【受付期間】
・インターネット
4月1日(月)～11日(木)
・郵送または持参
4月1日(月)～2日(火)

【受験案内書等交付機関】
島根労働局、島根県内の各労働基準監督署、ハローワーク

口座振替での納付をおすすめします

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめします。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

⇒ 口座振替の手続きは、**取扱い金融機関の窓口**でできます。

○必要なもの…①預貯金通帳 ②通帳届出印 ※口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関に備えてあります。

【ご注意】

口座の預貯金残高が不足していますと振替ができませんので、預貯金残高に注意してください。
5月は固定資産税・軽自動車税の納付月です。
軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方は4月中旬までの手続きをお願いします。
手続きが遅れますと次の期からの引き去りとなります。

【毎月の納期】

振替日は毎月末日です。ただし、金融機関が休業日に当たるときは翌営業日です。(12月の振替日は25日です)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※ 市 民 税	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固 定 資 産 税		○		○					○		○	
軽 自 動 車 税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)…保育所保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道料
【問い合わせ】債権管理対策課 ☎0854-40-1035

チャレンジデー2013

社会教育課
☎0854-40-1073

チャレンジデーは、市民の皆様の健康づくりやコミュニティづくりなど、スポーツを通じた「明るいまちづくり」のきっかけとなることを期待して、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されます。今年は5月29日(水)午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動をした「住民の参加率」を競い合います。市民のみなさんの積極的な参加をよろしく願います。

今年の対戦相手：徳島県阿波市(人口40,565人)・沖縄県読谷村(人口40,894人)

今年は三つ巴です

平成25年度想いをカタチに市民活動協働促進事業補助金対象事業を募集します。

地域振興課 ☎0854-40-1013

1. 募集事業および募集期間

①企画提案型協働促進事業

地域課題や社会的課題の解決のため、市関係部局等との協働を前提とした具体的提案を募集します。

募集期間：4月下旬～12月20日（金）随時受付

②はじめの一步支援事業

市民活動団体の「はじめの一步」を支援します。

募集期間：4月1日（月）～12月20日（金）随時受付

③NPO法人設立支援事業

市民活動団体に登録しNPO法人を設立しようとする場合の設立経費及び当該法人の初年度の運営経費を支援します。

募集期間：4月1日（月）～平成26年2月28日（金）随時受付

2. 対象：まちづくりグループや市内のNPO法人

詳しくは雲南市ホームページをご覧ください。

※企画提案型協働促進事業の事業テーマは決定の後、雲南市ホームページ等でお知らせします。

※募集期間はいずれも予算が無くなり次第終了とします。

みとやラン・蘭・らんまつり

4月19日（金）10:00～16:00
20日（土）9:00～16:00
21日（日）9:00～15:00

明石緑が丘公園

内容 ラン、花や地域特産物等を展示販売。
19日にはNHK趣味の園芸講師 富山昌
克さんを迎えらん品評会を開催します。

【問】雲南市農業振興センター
☎0854-45-9000

古代出雲王国加茂岩倉春まつり

4月29日（月・祝）10:00～16:00

加茂岩倉遺跡芝生広場

内容 古代食ブース（古代米カレー、山野草の天ぷら、ヤマメの串焼き）、古代体験ブース（勾玉づくり、草木染め、火起こし体験、古代村づくり）

【問】加茂文化ホールラメール
☎0854-49-8500

雲南市消防団に多機能型車両が配備されました



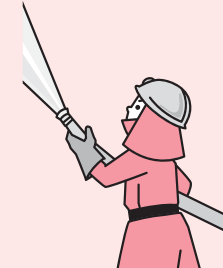
今回導入された多機能型車両

この多機能型車両は、財団法人日本消防協会の「消防団多機能型車両配備事業」により配備されました。

配備先の選定は、島根県消防協会において活動内容等を評価され配備先消防団が決定されており、この度、雲南市消防団に配備されま

した。

この車両には、消火資機材だけでなくエンジンカッターやAED等の救急・救助資機材も装備されており、木次方面隊斐伊分団第2部へ配備し、有事の際に備えます。



司法書士無料法律相談

7kmが、3月30日に開通しました。これにより、松江自動車道71・6kmは全線開通となり、島根県東部地域と広島県の所要時間がおおよそ50分短縮されます。

また、3月17日に加茂町の「加茂岩倉パーキングエリア」、3月30日に吉田町の「道の駅たたらば老番地」がそれぞれオープンしました。高速道路を走行中の休憩にご利用ください。

◆出雲会場
【日時】4月20日（土）
午後1時～午後5時

◆松江会場
【日時】4月20日（土）
午後1時～午後5時

【会場】島根県司法書士会館

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

島根県司法書士会
☎0852-241402

【会場】今市コミュニティセンター

雲南市総合計画策定委員の募集

政策推進課
☎0854-40-1011

第2次雲南市総合計画（計画期間：平成27年度から36年度）の策定にあたり、市民の皆さまの意見を計画に活かすため、「雲南市総合計画策定委員」を公募します。

【募集人員】若干名

【委員の任期】委嘱の日から2年間

【応募資格】市内にお住まいで満20歳以上（平成25年4月1日現在）の方

【応募方法】所定の応募申込み用紙に応募の動機等必要事項を記入の上、提出してください。

※応募申込書は、市のホームページからの取得か、市役所本庁及び各総合センター窓口においてあります。

【応募期間】4月1日（月）～4月22日（月）

【選考】応募者多数の場合は、提出された書類に基づき、選考を行います。

※詳細は、問い合わせください。

くらしの消費生活窓口

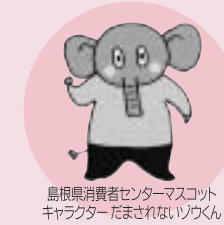
クーリング・オフってなに

クーリング・オフは、消費者が訪問販売などの不意打ち的な取引で契約したり、マルチ商法などの複雑でリスクが高い取引で契約したりした場合に、一定期間であれば無条件で、一方的に契約を解除できる制度です。

- 特定商取引法におけるクーリング・オフができる取引と期間
- 訪問販売（キャッチセールス、アポイントメントセールス等を含む）：8日間
- 電話勧誘販売：8日間
- 特定継続的役務提供（エステ、語学教室、学習塾、家庭教師、パソコン教室、結婚相手紹介サービス）：8日間
- 連鎖販売取引（マルチ商法）：20日間
- 業務提供誘引販売取引（内職商法、モニター商法）：20日間
- 訪問購入（業者が消費者の自宅を訪ねて、商品の買取を行うもの）：8日間（新しく導入 H25.2.21以降の契約から）

通信販売には、クーリング・オフ制度はありません。
クーリング・オフ期間は、申込書面または契約書面のいずれか早いほうを受け取った日から計算します。
書面をもらっていないときや、書面の記載内容に不備があるときは、所定の期間を過ぎてもクーリング・オフできる場合があります。

● ご相談は 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 ●



島根県消費者センターマスコットキャラクターたまさけないゾウくん

4月の健診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	8日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	10日(水)	
加茂子育て支援センター	15日(月)	
木次子育て支援センター	19日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	19日(金)	10:00~
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	23日(火)	9:30~

◆乳幼児健診					
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	4日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	11日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	18日(木)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	24日(水)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)	

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	1日(月)	19:00~21:00
田井交流センター	4日(木)	
大東交流センター	9日(火)	
下熊谷交流センター	15日(月)	
掛合まめなかセンター	17日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(月)	

◆健康体操教室					
健康体操		加茂健康福祉センター	5日(金)	9:30~10:00	
			12日(金)		
			19日(金)		
3日体操			1日(月)	13:30~15:00	
			15日(月)		

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	10日(水)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9642
雲南サロン「陽だまり」	11日(木)	10:00~15:00	
難病サロン「ひまわり」	19日(金)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9638
アルコールによる困りごと相談(予約制)	15日(月)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9642
交通事故巡回相談	出雲市役所	18日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102		

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
ピアサロン	三刀屋農村環境改善メインセンター	19日(金)	13:30~15:30
【問】地域活動支援センター	パレット	☎45-0020	



※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

4月

子育て支援センターなどのスケジュール

大東		
教室・相談	子育て教室	4日(木) 9:30~11:30
大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	赤ちゃん教室	9日(火) 9:30~11:30
	子育て相談	12日(金)、26日(金) 10:00~16:00
子育てサロン		
木馬(おおき)		毎週火・木曜日 9:30~15:30
ほかほかひろば(幡屋交流センター)		1日(月) 9:30~11:30
よちよち(旧久野幼稚園)		3日(水) 9:30~11:30
ぼっぼ(佐世交流センター)		11日(木) 9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)		19日(金) 9:30~11:30
問い合わせ ▶ 大東保育園 ☎43-6132 ▶ かめめ保育園 ☎43-5028 ▶ あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶ 地域福祉センターおおき ☎43-5610		

加茂		
子育てサロン	加茂子育て支援センター	つくしっ子広場
支援センター	育児相談	17日(水)(誕生会) 24日(水)
	育児相談	15日(月) 10:00~
問い合わせ ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶ かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306		

木次		
支援センター	木次桜土手お花見散歩	11日(木) 10:30~(要予約)
木次子育て支援センター	ミュージックケア(1歳半未満)	12日(金) 10:00~(要予約)
	三刀屋河川敷お花見散歩	18日(木) 10:30~(要予約)
誕生会	誕生会	25日(木) 10:30~(誕生児は要予約)
	リフレッシュ講座	26日(金) 9:30~(要予約)
出前保育		
日登交流センター		17日(水) 10:00~12:00
教室・相談		
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~8カ月)	16日(火) 10:00~(要予約)
	育児相談	19日(金) 9:30~11:00受付
問い合わせ ▶ 木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ▶ 雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		

三刀屋		
支援センター	三刀屋子育て支援センター	育児相談
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場	8日(月) 9:30~11:30
		19日(金) 10:00~
問い合わせ ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田		
保育所開放日	吉田保育所	18日(木)
	田井保育所	17日(水)
社協子育てサロン(あいあいクラブ)		
フリースペース		17日(水)
問い合わせ ▶ 吉田保育所 ☎74-0330 ▶ 田井保育所 ☎75-0201 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合		
保育園開放日	夢の子園	17日(水)・24日(水) 9:00~11:00
支援センター(分室:掛合体育館)		
好老センター	フリースペース(ゴーゴー★サロン共催)	3日(水) 9:30~11:00
分室	子育て相談日	10日(水) 9:30~11:00
	お話の日	18日(木) 10:30~11:00
問い合わせ ▶ かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶ 好老センター ☎62-1121		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
4月の休館日 毎週金曜日、29日(月)、月末整理休館:30日(火)
特別休館:13日(土)~14日(日)(雲南市システム機器更新のため)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼奥山景布子「キサキの大仏」▼海堂尊「輝天炎上」▼垣根涼介「君たちの明日はない①②③」▼黒田夏子「a bさんご」▼今野敏「欠落」▼篠田節子「ブラックボックス」▼堂場瞬一「穢れた手」▼平岩弓枝「女たちの家①②」▼菅田哲也「トリシズカ」▼三上延「ブリア古書堂の事件手帖①②③」▼道尾秀介「笑うハレキ」▼長谷川摂子「家郷のガラス絵 出雲の子ども時代」▼SAPIO編集部「日本人が知っておくべき竹島・尖閣の真相」▼山陰民俗学会「民俗の行方」▼戸部民夫「これだけは知っておきたい!日本の神様と日本人のしきたり」▼井上雄一「睡眠障害で眠れない夜の不安をみるみる解消する200%の基本ワザ」▼石原洋子「手間なし漬けおきレシピ」▼佐々涼子「エンジェルフライト 国際霊柩送還士」▼話題の達人倶楽部「大人の国語力大全」

木次図書館 ☎0854-42-1021
4月の休館日 毎週月曜日、30日(火)
特別休館:13日(土)~14日(日)(システム機器調整のため)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼宇江佐真理「糸車」▼中山七里「いつまでもショパン」▼森 浩美「家族往来」▼松本侑子「神と語って夢ならず」▼奥田英朗「沈黙の町で」▼桐野夏生「ハビネス」▼山田悠介「奥の奥の森の奥に、いる。」▼法月輪太郎「キングを探せ」▼江上 剛「慟哭の家」▼永 六輔「無名人のひとりごと」▼吉野敬介「1日で読める徒然草」▼西原理恵子「毎日かあさん⑨」▼谷川俊太郎「ぼくはぼく」▼前野隆司「『死ぬのが怖い』とはどういうことか」▼野原広子「娘が学校に行きません」▼若杉友子「長生きしたけりや肉は食べるな」▼話題の達人倶楽部 編「大人の国語力大全」▼上大岡トメ「ずさんな家計を整えました。」▼小杉なんぎん「大阪人の流儀」▼鎌田東二「古事記ワンダーランド」▼山本ふみこ「台所から子どもたちへ」▼関水康彰「基礎からわかる最新漢方薬入門」▼ホームライフ取材班 編「見やすくできる!『結び方・しぼり方』の早引き便利帳」▼早野 透「田中角栄」▼沖藤典子「それでもわが家から逝きたい」▼蓮池 透「13歳からの拉致問題 弟と家族の物語」▼庄司いづみ「デトックス・ベジべんとう」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
4月の休館日 毎週木曜日、29日(月)、月末整理休館:30日(火)
特別休館:13日(土)~14日(日)(システム機器更新のため)

イベント案内
☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 23日(土) 11:00~

新着の本(抄) ▼佐々涼子「エンジェルフライト 国際霊柩送還士」▼大前研一「ゆっくり生きたら、遠くまでいける」▼岡田尊司「母という病」▼ドリアン 助川「朗読ダイエツ」▼ぎんさんの娘4姉妹「ぎん言」▼竹田恒泰「これが結論!日本人と原発」▼太田 潤「簡単!燻製づくり50」▼永山久夫「なぜ和食は世界一なのか」▼奥田英朗「沈黙の町で」▼南 智美「酒粕おやつ」▼西条真人「ぜんぜん頑張りたくない「うんどう」教室」▼佐藤雅美「へこたれない人」▼菅田哲也「吉原暗黒譚」▼吉永南央「萩を揺らす雨(紅雲町珈琲屋こよみ1)」▼窪 美澄「クラウドクラスターを愛する方法」▼銭本隆行「デンマーク流「幸せの国」のつくりかた」▼神山五郎「従病という生き方」▼有藤文香「中医アロマで美しく歳を重ねる」▼上大岡トメ「ずさんな家計を整えました」▼館野鏡子「つくてあげたいシニアの「置き弁」」

日本一短い

感謝の手紙

28

◇今回は家族への手紙を紹介します。

お母さんへ
いつもありがとう。私は、お母さんの笑顔が大好きだよ。これからも、よろしくね。
娘へ

おにいちゃんへ
いつも遊んでくれてありがとう。これからもよろしく! ありがとうの気持ちをもって。
弟へ

おばあちゃんへ
家で習字をする時に、いろいろ教えてくれてありがとう。優しくしてくれてありがとう。これからもよろしくね。
孫へ

雲南から、春の便り。

平成25年 雲南市桜まつり

期間：3月21日(木)～4月21日(日)

期間中は、ぼんぼりの点灯、桜のライトアップを行います。

●メインイベント 4月6日(土)・7日(日)



ポスターには楽しいおまけ付き！

①スマートフォンにアプリ「mue Alive」をインストール

②このアプリを立ち上げ、実際のポスターにかざすと…♪



JR木次駅前を中心として、郷土芸能ステージイベント、特産品販売等が行われます。

4/6 (土) 郷土芸能ショー
商工会木次支部青年部「さくらフェス」
打上花火 (20時～) など

4/7 (日) 郷土芸能ショー、お茶席、
※両日開催 Nゲージ鉄道模型&運転会

【問】木次総合センター ☎0854-40-1082

4/7 (日) 三刀屋町河川敷駐車を会場に商工会青年部による「テント村」が開催されます。



※緑の桜「御衣黄」の見ごろは
4月中旬～下旬です。

【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

●協賛イベント

【問】商工観光課 0854-40-1054

4/7 (日) 雲南市木次町文化協会芸能発表会 (13:30～ チェリヴァホール)

4/13 (土) 願い橋ライトアップ (18:00～ 斐伊川「潜水橋」周辺)

「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南市桜まつり2013

4月6日(土)・7日(日) 木次商店街



■体感フェア2013の見どころ

『雲南食堂』 商店街に現れた100mのロングテーブルでは、今年も盛りだくさんの出店を予定しています。花見の後は、雲南市のこだわりの食の幸を堪能しよう！

『1000人のライトハウスPROJECT』

1000人の参加を目指すアート企画！雲南の幸を小さなゼロハンに描き、それをつないで6日夜の駅前広場に設置し、音楽イベント「さくらフェス」に合わせてライトアップします。どなたでもご参加いただけますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

●市報うんなん No. 101 2013年 4月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎ 0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・41,974人 (-47)

♂ 男性・20,096人 (-18)

♀ 女性・21,878人 (-29)

🏠 世帯数・13,783世帯 (-12)

平成25年3月1日現在 (先月比)